

本書は製品とともに大切に保管してください

**N8804-013A
10GBASE-T 2ch ボードセット
ユーザーズガイド**

まえがき

N8804-013A 10GBASE-T 2ch ボードセット をお買い上げいただき、誠にありがとうございます。

本書は、N8804-013A 10GBASE-T 2ch ボードセット（以下「本製品」と呼びます）を正しく、安全に設置、使用するための手引きです。本製品を取り扱う前には、必ず本書をご確認ください。また、本製品を使用する上でわからないこと、不具合が起きたときにもぜひご利用ください。本書は必要な時にすぐに参照できるように必ずお手元に保管してください。

本製品を取り付ける基本処理装置（以下「本体装置」と呼びます）の取り扱いについての説明は、本体装置に添付のユーザーズガイドを参照してください。また、本製品を取り扱う前に「安全上の注意」、「取り扱い上の注意」を必ずお読みください。

商標について

Microsoft、Windows、Windows Server は米国 Microsoft Corporation の米国およびその他の国における登録商標または商標です。

Intel、Xeon は、米国 Intel Corporation の登録商標です。

その他、記載の会社名および商品名は各社の商標または登録商標です。

ご注意

- (1) 本書の内容の一部または全部を無断転載することは禁止されています。
- (2) 本書の内容に関しては将来予告なしに変更することがあります。
- (3) 弊社の許可なく複製・改変などを行うことはできません。
- (4) 本書は内容について万全を期して作成いたしましたが、万一ご不審な点や誤り、記載もれなどお気づきのことがありましたら、お買い求めの販売店にご連絡ください。
- (5) 運用した結果の影響については(4)項にかかわらず責任を負いかねますのでご了承ください。

本書は必要な時にすぐに参照できるように必ずお手元に保管してください。
「安全上のご注意」および「取り扱い上のご注意」を必ずお読みください。

⚠ 使用上のご注意 - 必ずお読みください -

本製品を安全に正しくご使用になるために必要な情報が記載されています。
また、本文中の名称についてはユーザーズガイドの「各部の名称と機能」の項をご参照ください。

安全にかかわる表示

本書では危険の程度を表す言葉として、「警告」と「注意」という用語を使用しています。それぞれの用語は次のような意味を持つものとして定義されています。

 警告	人が死亡する、または重傷を負うおそれがあることを示します。
 注意	火傷や怪我などを負うおそれや物的損害を負うおそれがあることを示します。

表示は次の3種類の記号を使って表します。それぞれの記号は次のような意味を持つものとして定義されています。

	注意の喚起	この記号は危険が発生するおそれがあることを表します。 記号の中の絵表示は危険の内容を図案化したものです。	(例)  (感電注意)
	行為の禁止	この記号は行為の禁止を表します。記号の中や近くの絵表示は、してはならない行為の内容を図案化したものです。	(例)  (分解禁止)
	行為の強制	この記号は行為の強制を表します。記号の中の絵表示は、しなければならない行為の内容を図案化したものです。危険を避けるためにはこの行為が必要です。	(例)  (コードを抜く)

注意の喚起

	特定しない一般的な注意・警告を示します。
	高温による傷害を負うおそれがあることを示します。
	感電のおそれがあることを示します。
	発煙または発火のおそれがあることを示します。

行為の禁止

	特定しない一般的な禁止を示します。
	本装置を分解・修理・改造しないでください。感電や火災のおそれがあります。
	ぬれた手で触らないでください。感電するおそれがあります。

行為の強制

	特定しない一般的な使用者の行為を指示します。説明に従った操作をしてください。
	本装置の電源コードをコンセントから抜いてください。火災や感電のおそれがあります。

安全上のご注意

本製品を安全にお使いいただくために、ここで説明する注意事項をよく読んでご理解し、安全に活用してください、記号の説明については巻頭の「安全にかかわる表示」の説明を参照してください。

警告



人命に関わる業務や高度な信頼性を必要とする業務には使用しない

本製品は、医療機器、原子力設備や機器、航空宇宙機器、輸送設備や機器など、人命に関わる設備や機器および高度な信頼性を必要とする設備や機器などへの組み込みやこれら機器の制御などを目的とした使用は意図されておりません。これら設備や機器、制御システムなどに本製品を使用した結果、人身事故、財産損傷などが生じても当社はいかなる責任も負いかねます。



ご自分で分解、修理、改造はしない

本書に記載されている場合を除き、絶対に分解したり、修理・改造を行ったりしないでください。装置が正常に動作しなくなるばかりでなく、感電や火災の危険があります。故障の際はお買い求めの販売店または保守サービス会社にご連絡ください。



電源プラグを差し込んだまま取り扱わない

本製品の取り付け／取り外しは、本体装置の電源を OFF にして、電源プラグをコンセントから抜いて行ってください。たとえ電源を OFF にしても、電源コードを接続したまま装置内の部品やケーブル／コネクタに触ると感電したり、ショートにより火災を起こしたりすることがあります。また、ぬれた手で本装置の取り付け・取り外しを行わないでください。故障するばかりでなく、感電するおそれがあります。



煙や異臭・異音がしたまま使用しない

万一、煙・異臭・異音などが生じた場合は、ただちに電源を OFF にして電源コードをコンセントから抜いてください。その後、お買い求めの販売店または保守サービス会社にご連絡ください。そのまま使用すると火災の原因となります。

注意



ケーブル部を持って引き抜かない

ケーブル部分を抜くときはコネクタ部分およびタブを持ってまっすぐに引き抜いてください。ケーブル部分を持って引っ張ったりコネクタ部分に無理な力を加えたりするとケーブル部分が破損し、火災や感電の原因となります。



高温に注意する

本体装置の電源を OFF にした直後は、装置内の部品が高温になっています。十分に冷めたことを確認してから取り付け／取り外しを行ってください。

注意



確実に接続する

本製品を本体装置の PCI スロットに接続するときは、確実に差し込んでください。完全に差し込まなかった場合、発煙や発火のおそれがあります。



中途半端に差し込まない

電源コードおよびケーブルは根本までしっかりと差し込んでください。中途半端に差し込むと接触不良のため発熱し、火災の原因となることがあります。また差し込み部にほこりがたまり、水滴などが付くと発熱し、火災の原因となるおそれがあります。



ぬれた手で電源コードをもたない

本製品の取り付け、取り外しの際は、ぬれた手で本体装置の電源コードの抜き差しをしないでください。感電するおそれがあります。



指定以外のインターフェースケーブルを使用しない

インターフェースケーブルは、当社が指定するものを使用し、接続する装置やコネクタを確認した上で接続してください。指定以外のケーブルを使用したり、接続先を誤ったりすると、ショートにより感電や火災を起こすことがあります。

インターフェースケーブルの取り扱いや接続について次の注意をお守りください。

- ・破損したケーブルを使用しない。
- ・ケーブルを踏まない
- ・ケーブルの上にものを載せない
- ・ケーブルを改造・加工・修復しない

また、LAN ケーブルを取り外すときは、コネクタ部分を押さえて真っ直ぐに引き抜いてください。LAN ケーブルは、当社指定のものを使用し、接続先をよく確認した上で接続してください。



携帯電話などを近くで使用しない

携帯電話やPHS、ポケットベルなどを近くで使用しないでください。電波による誤動作の原因となります。



腐食性ガスの存在する環境で使用または保管しない

腐食性ガス(二酸化硫黄、硫化水素、二酸化窒素、塩素、アンモニア、オゾンなど)の存在する環境に設置し、使用しないでください。

また、ほこりや空気中に腐食を促進する成分(塩化ナトリウムや硫黄など)や導電性の金属などが含まれている環境へも設置しないでください。

装置内部のプリント板が腐食し、故障および発煙・発火の原因となるおそれがあります。もしご使用の環境で上記の疑いがある場合は、販売店または保守サービス会社にご相談ください。

取り扱い上のご注意 - 本製品を正しく動作させるために -

本製品を使用するときに注意していただきたいことを次に示します。これらの注意を無視して、本製品を使用した場合、資産(データやその他の装置)が破壊されるおそれがありますので必ずお守りください。

- 本製品は大変静電気に弱い電子部品です。本体装置の金属フレーム部分などに触れて身体の静電気を逃がしてから取り扱ってください。また、本製品の端子部分や部品を素手で触ったり、直接机の上に置いたりしないでください。
- 携帯電話やPHS、ポケットベルなどを近くで使用しないでください。電波による誤動作の原因となります。
- 本製品を落としたり物にぶつけたりしないでください、誤動作や故障するおそれがあります。
- 本書に記載されている説明をよくお読みになり、正しく取り扱ってください。
- 本体装置のPCIスロットにうまく本製品を取り付けられないときは、いったん本製品を取り外してから取り付けなおしてください。過度の力を加えると破損するおそれがありますので注意してください。
- ネットワークケーブル接続時は、カチッと音がするまでケーブルコネクタを挿入してください。

本書について

本書は、本製品を正しくセットアップし、使用できるようにするための手引きです。本製品を使用される前に本書をよくお読みになり、いつでも取り出せる場所に大切に保管してください。本製品の移設の際は必ず本書も一緒に移設してください。

本文中の記号

本文中では次の3つの記号を使用しています。それぞれの意味を示します。(「安全にかかわる表示」については3ページを参照してください。)

 重要	本製品を取り扱う上で守らなければならない事柄や特に注意すべき点を示します。
 チェック	本製品を取り扱う上で確認しておく必要がある点を示します。
 ヒント	知っておくと役に立つ情報や、便利なことなどを示します。

梱包箱の中身について

梱包箱の中には本製品以外に添付品が入っています。「2.構成品」を参照し、全ての添付品がそろっていることを確認してください。万一、足りないものや破損しているものがあった場合には、本製品をご購入された販売店にご連絡ください。

保証について

本製品には「保証書」が添付されています。「保証書」は販売店で所定事項を記入しあ渡しますので、記載内容をご確認の上、大切に保管してください。保証期間中に故障した場合には、「保証書」の記載内容に基づき無償修理致します。保証後の修理については、ご購入された販売店もしくはご契約されているNEC保守サービス会社にご相談ください。

製品寿命について

本製品の製品寿命は5年です。本製品の交換については、本製品をご購入された販売店もしくはご契約されているNEC保守サービス会社へご相談ください。

第三者への譲渡について

本製品を第三者に譲渡（または売却）する時には、必ず本書を含む全ての添付品をあわせて譲渡（または売却）してください。

ソフトウェアに関しては、譲渡した側は一切の複製物を所有しないでください。また、インストールした装置から削除した後、譲渡してください。

輸送について

本製品を輸送する際は、「2.構成品」を参考に本体装置から本製品を取り出し、本製品とすべての添付品を購入時の梱包箱入れてください。

データの保管について

オペレータの操作ミス、衝撃や温度変化等による装置の故障によってデータが失われる可能性があります。万一に備えて、ハードディスクドライブに保存されている大切なデータは、定期的にバックアップを行ってください。

廃棄について

本製品の廃棄については、各自治体の廃棄ルールに従って分別廃棄して下さい。詳しくは、各自治体にお問い合わせ下さい。

目次

使用上のご注意 - 必ずお読みください -	3
安全にかかわる表示	3
安全上のご注意	5
取り扱い上のご注意 - 本製品を正しく動作させるために -	7
本書について	7
本文中の記号	7
梱包箱の中身について	8
保証について	8
製品寿命について	8
第三者への譲渡について	8
輸送について	8
データの保管について	8
廃棄について	8
目次	9
1.本製品について	10
1-1.仕様	10
1-2.本製品の特徴	10
2.構成品	11
3.各部の名称と機能	12
4.セットアップ手順	13
4-1. プラケットの取り付け	14
4-2. 本体装置への取り付け	16
4-3. ネットワークケーブルの接続	23
4-4. ドライバのインストール	23
5. 困ったときの処理	24
Regulatory Notices	25

1.本製品について

1-1.仕様

項目	仕様	備考
規格	IEEE802.3an/ab/u	
伝送速度	10Gbps/1Gbps/100Mbps 全2重	
PCI Express バスタイプ	8.0GT/s x 4 レーン、PCI express 3.0	
外形寸法	(フルハイトブラケット) 120mm×140mm×22mm (ロープロファイルブラケット) 65mm×140mm×22mm	
重量	0.1kg 以下	
電圧	1.2V、3.3V(Standby)	
消費電力（平均 / 最大）	11.2W / 13.0W	10Gb 動作

1-2.本製品の特徴

本製品は、Express5800/ft server 向けのオプション LAN ボードです。
10Gbps、1Gbps、100Mbps に対応した LAN ポートを 2 つ備えた PCI カードであり、
4 レーンの PCI EXPRESS 3.0 に対応しています。
本製品はブラケットの交換によりフルハイトの PCI スロットに実装可能です。

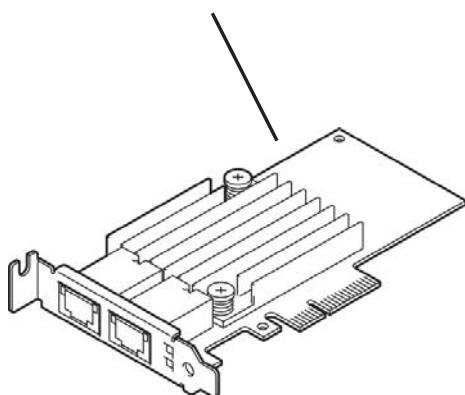


- 弊社が指定する本体装置以外には接続しないでください。指定以外の本体装置に接続できたとしても本製品が正常に動作しないばかりか、故障するおそれがあります。
- 接続可能な本体装置については、本製品を購入された販売店または保守サービス会社にお問い合わせください。

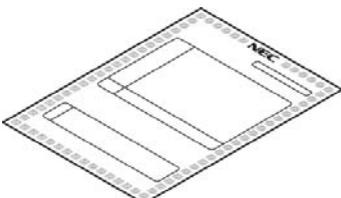
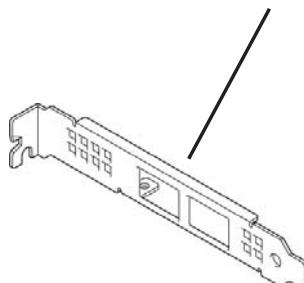
2.構成品

梱包箱には次のものが入っています、ご確認ください。万一、不足や破損しているものがありましたら、本製品を購入された販売店にご連絡ください。

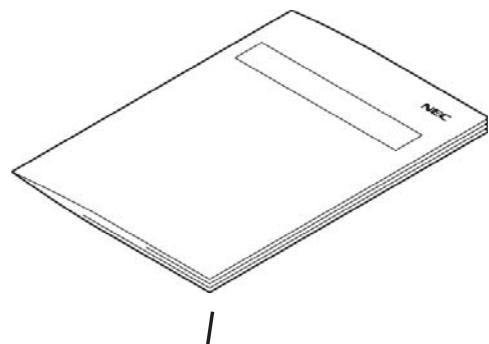
□ LAN ボード *2 枚



□ フルハイトPCIブラケット*2枚

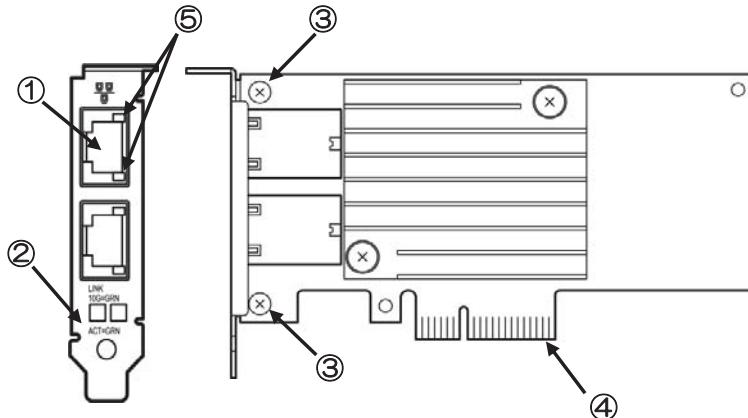


□ 保証書



□ ユーザーズガイド

3.各部の名称と機能



① LANポート

ネットワークに接続するためのコネクタ。コネクタの形状は、“RJ-45”です。

接続できるネットワークケーブルの種類および接続方法については、「4.3 ネットワークケーブルの接続」を参照してください。

② ブラケット

本体装置の増設スロットへ固定するためのブラケット。



■ フルハイトの PCI スロットに本製品を実装する際はフルハイトブラケットに交換する必要があります。

③ 固定ネジ

ブラケットを固定するためのネジ。

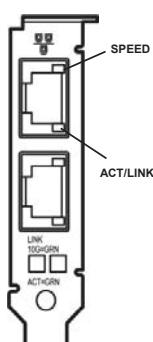
④ PCIe バス接続部

本体装置のPCIスロットと接続するための端子。



■ 本製品は PCI EXPRESS 3.0 に準拠した x4 レーンのスロットに対応しています。

⑤ ランプ



SPEED ランプ

ランプの状態	ランプの意味	対処方法
緑点灯	10GBASE-T で動作	--
アンバー点灯	100BASE-TX または 1000BASE-T で動作	--

ACT/LINK ランプ

ランプの状態	ランプの意味	対処方法
緑点灯	本体とハブに電力が供給されていて、かつ正常に接続されている。(LINK)	--
緑点滅	ネットワークポートが送受信を行っている。(ACT)	--
消灯	ネットワークに繋がっていない。	LINK 状態なのにランプが点灯しない場合は、ネットワークケーブルの状態や接続状態、通信モードの設定を確認してください。それでもランプが点灯しない場合は、本製品が故障している場合がありますので、保守サービス会社に連絡してください。

4.セットアップ手順

次の手順に従って本製品のセットアップを行います。



警告



電源プラグを差し込んだまま取り扱わない

本体装置に取り付ける際は、本体装置の取扱説明書をよくお読みになり、電源プラグをコンセントから抜いて作業してください。また、ぬれた手で電源コードの抜き差しをしないでください。故障の原因となるばかりか感電するおそれがあります。

電源プラグはプラグ部をもって引き抜いてください。コード部分を持って引き抜くと、コードの被覆が破損し、漏電や感電のおそれがあります。



注意



高温に注意する

本体装置の電源を OFF にした直後は、装置内の部品が高温になっています。十分に冷めたことを確認してから取り付け／取り外しを行ってください。



確実に接続する

本体装置に取り付ける際は確実に接続してください。中途半端に取り付けると接触不良を起こし、発煙や発火の原因となるおそれがあります。

本書「ユーザーズガイド」の説明範囲

プラケットの取り付け

→14ページ

本製品にプラケットを取り付けます。



本体装置への取り付け

→16ページ

本体装置に本製品を取り付けます。



ネットワークケーブルの接続

→23ページ

本製品にネットワークケーブルを接続します。



ドライバのインストール

→本体装置の取扱説明書を参照

使用するオペレーティングシステム用のドライバをインストールします。

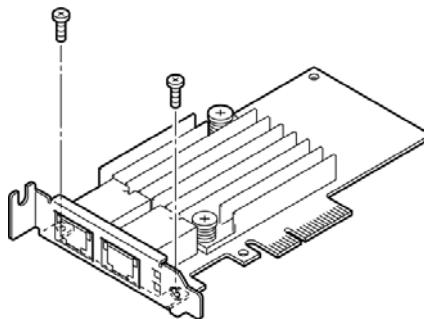
4-1. ブラケットの取り付け

ご購入時、本製品にはロープロファイルタイプの PCI ブラケットが取り付けられています。
本製品をフルハイトに対応した PCI スロットに取り付ける場合は、添付されているフルハイトイ
プの PCI ブラケットに交換する必要があります。

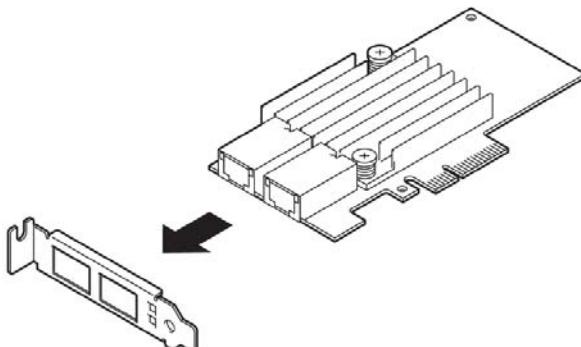


- ブラケットの交換には、固定ネジのサイズに合ったプラスドライバを使用します。

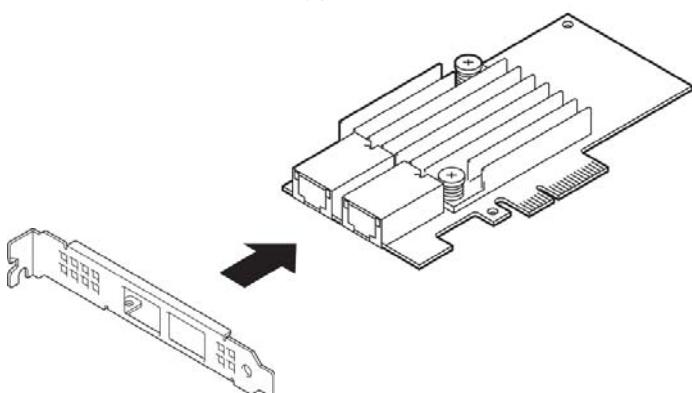
1. 固定ネジ(2本)を取り外します。



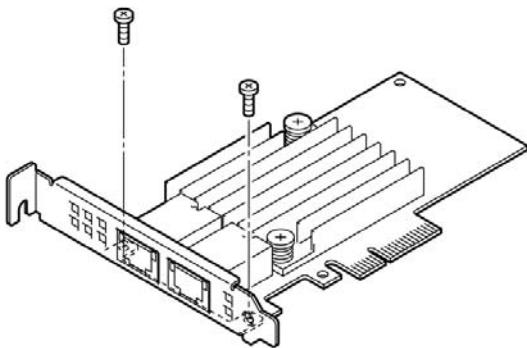
2. ブラケットを本製品から取り外します。



3. フルハイトイ
ブラケットを本製品に取り付けます。



4. 固定ネジ(2本)を取り付けます。



- フルハイトブラケットから標準のロープロファイルブラケットに取り替える時も同じ手順です。



- 取り外したブラケットは無くさないように大切に保管してください。

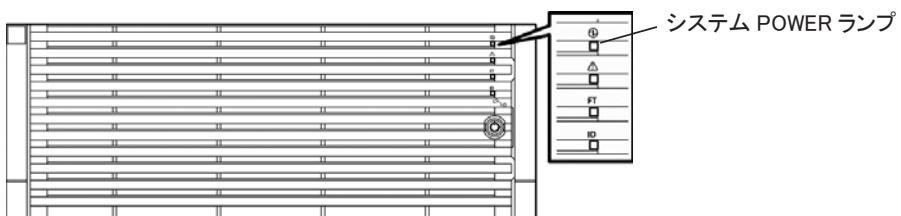
4-2. 本体装置への取り付け

次に示す手順に従って本製品を本体装置に取り付けます。



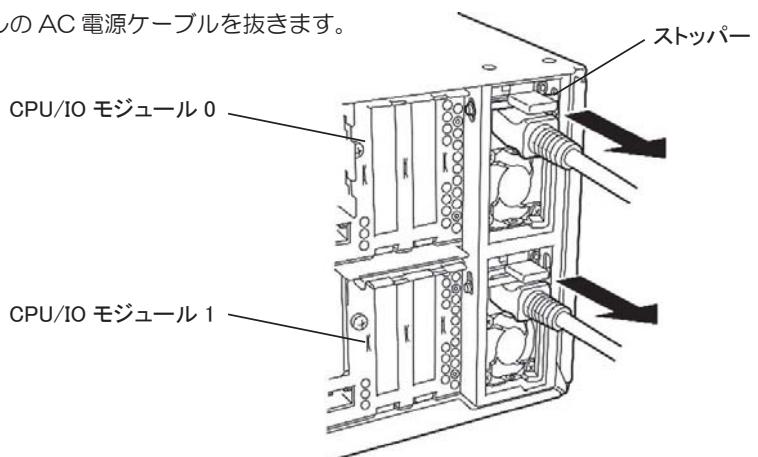
- PCI カードの取り付け・取り外し方法、PCI スロットの位置は本体装置により異なりますので、必ず本体装置に添付の「メンテナンスガイド」も合わせてお読みください。
- 本体装置の PCI スロットにうまく本製品を取り付けられないときは、一度、本製品を取り外してから、再度、取り付けし直してください。過度の力を加えると破損するおそれがあります。

1. 本体装置の電源が OFF (システム POWER ランプが消灯) になっていることを確認します。



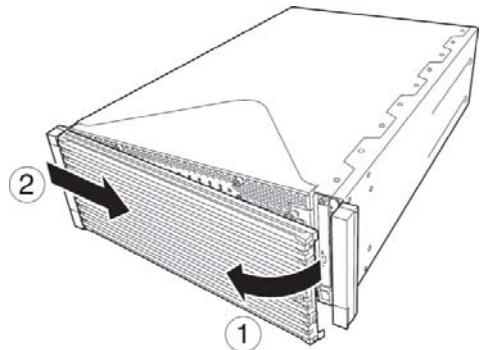
- 本体装置の電源が ON (システム POWER ランプが点灯) になっている場合は、OS 上でシャットダウン処理を行って、電源を OFF (システム POWER ランプが消灯) にしてください。

2. 各 CPU/IO モジュールの AC 電源ケーブルを抜きます。

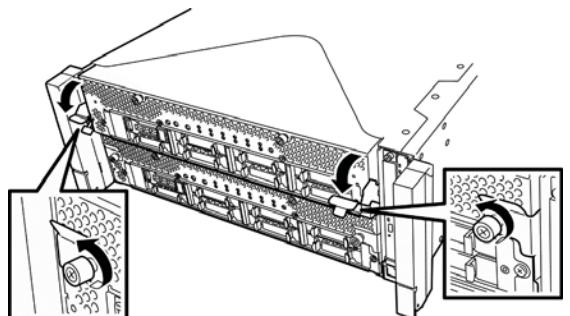


- AC 電源ケーブルを抜いた後、ストッパーが下がることを確認してください。AC 電源ケーブルを抜いて、ストッパーが下がった状態にならないと、CPU/IO モジュールを引き出すことができません。ストッパーが下がらない場合は、一度、CPU/IO モジュールを奥まで差し込んでください。
- AC 電源ケーブル以外のケーブルが接続されている場合、すべてのケーブルを一度、取り外してください。

3. 本体装置のフロントベゼルを取り外します。

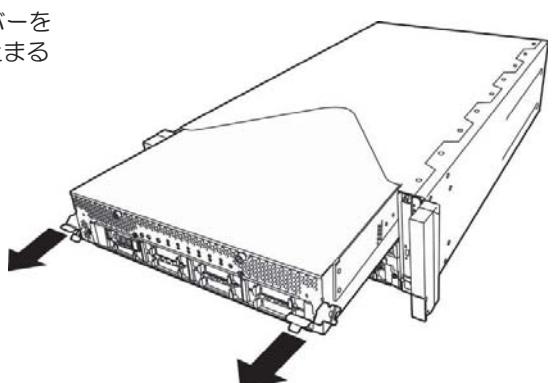


4. CPU/IO モジュール前面の両端にある黒いレバーのネジをゆるめ、レバーを手前に倒します。



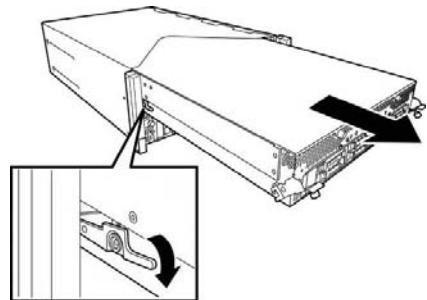
- CPU/IO モジュールを引き出す前に装置背面を確認し、周辺機器やネットワークへのケーブルが取り外されていることを確認してください。ケーブルが接続されている場合は、各ケーブルの接続位置を記録し、引き出そうとする CPU/IO モジュールに接続されているすべてのケーブルを取り外してください。

5. CPU/IO モジュールの両端にある黒いレバーを持って引き出します。ロックがかかって止まるところまで引き出します。

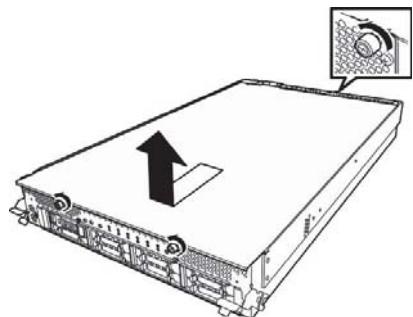


- レバー以外の部品を持って引き出さないでください。
- CPU/IO モジュールを落としたり、装置内部の部品にぶつけたりしないよう慎重に取り扱ってください。

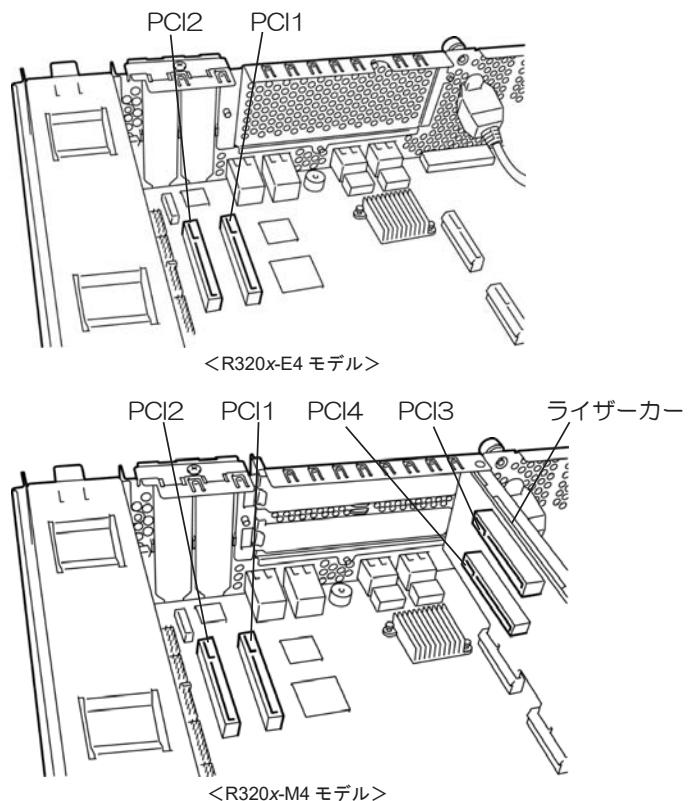
6. CPU/IO モジュール側面にあるロックを下げる(左)と同時に、そのまま引き出します。



7. CPU/IO モジュールにあるネジ 3 本(前面 2 本、背面 1 本)をゆるめ、CPU/IO モジュールのトップカバーを取り外します。



8. 取り付ける PCI スロットの位置を確認します。



取り付け可能スロット一覧

本体装置	PCI-1	PCI-2	PCI-3	PCI-4	備考
Express5800/R320x-E4	○	○	--	--	
Express5800/R320x-M4	--	--	○	○	

*CPU/IO モジュール 0、1 のそれぞれの同ースロットに同じボードを必ず搭載してください。

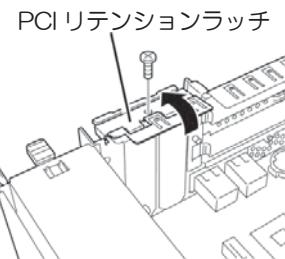
*CPU/IO モジュールあたり合計で 1 枚まで（装置で 2 枚まで）搭載可能です。

*最新のサポート状況は、販売店までお問い合わせください。

9. 次に示す手順に従い、PCI スロットへ本製品を取り付けます。

<ロープロファイル (PCI-1、PCI-2) の場合>

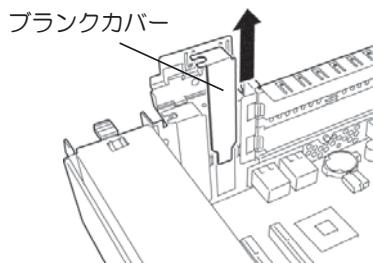
1. PCI リテンションラッチのネジ(1 本)を外し、ラッチを開きます。



2. ブランクカバーを取り外します。



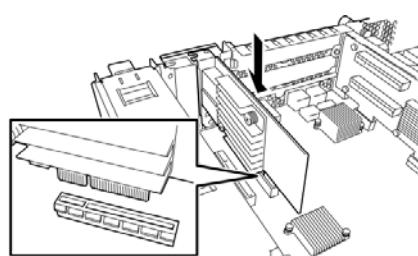
取り外したブランクカバーは、大切に保管してください。



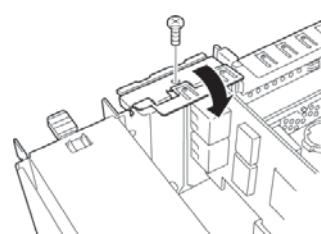
3. PCI スロットに PCI ボードを取り付けます。



PCI ボードを二重化させるために、それぞれの CPU/IO モジュールの同ースロットに本製品を取り付けてください。



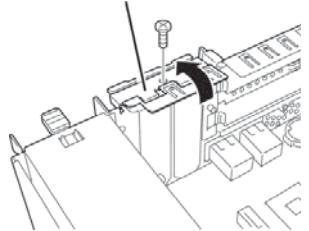
4. ラッチを閉じ、手順 1 で取り外したネジ(1 本)で、再度、固定します。



<フルハイトブラケット (PCI-3、PCI-4) の場合>

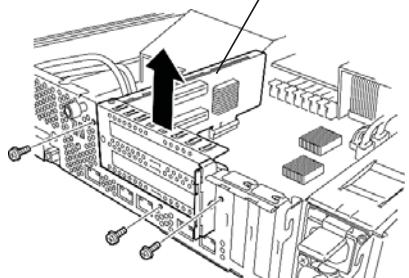
1. PCI リテンションラッチのネジ(1 本)を外し、ラッチを開きます。

PCI リテンションラッチ



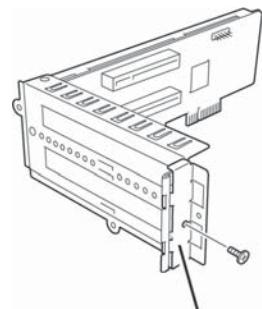
2. PCI ライザーカードのネジ(3 本)を外し、PCI ライザーカードをマザーボードから取り外します。

PCI ライザーカード



3. ネジ(1 本)を外し、PCI ライザーカードの PCI リテンションラッチを開きます。

PCI リテンションラッチ

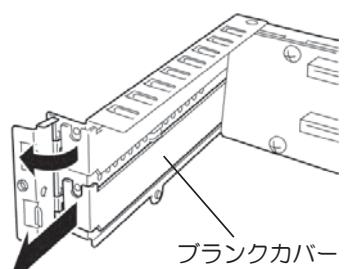


4. ブランクカバーを取り外します。



取り外したブランクカバーは、大切に保管してください。

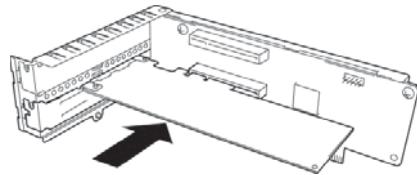
ブランクカバー



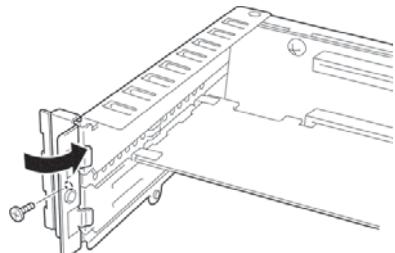
5. PCI スロットに PCI ボードを取り付けます。



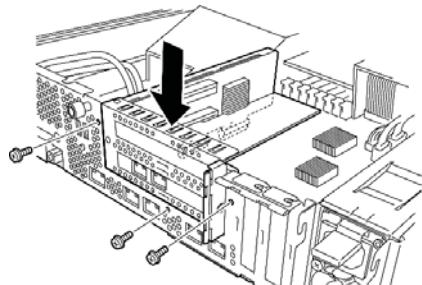
PCI ボードを二重化させるために、それぞれの CPU/IO モジュールの同ースロットに本製品を取り付けてください。



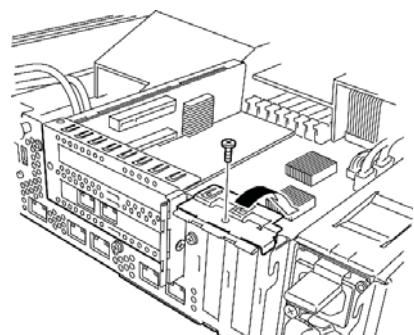
6. ラッチを閉じ、手順3で取り外したネジ(1本)で、再度、固定します。



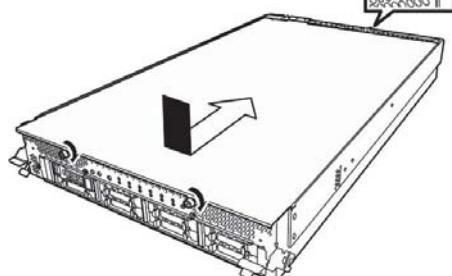
7. PCI ライザーカードをマザーボードに実装し、取り外したネジ（3本）で固定します。



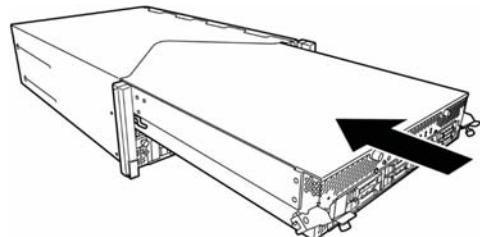
8. ラッチを閉じ、取り外したネジ（1本）で固定します。



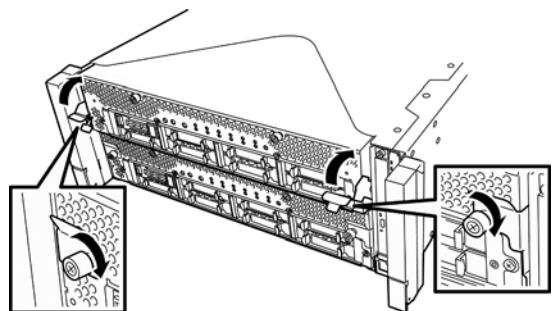
10. 取り外した CPU/IO モジュールのトップカバー取り付けます。



11. CPU/IO モジュールを両手でしっかりと持ち、ラックへ差し込みます。



12. CPU/IO モジュール前面の両端にある黒いレバーを上げ、ネジで固定します。



13. 同様に、もう一方の CPU/IO モジュールにも、PCI カードを実装します。

14. 両方の CPU/IO モジュールに PCI カードを実装後、それぞれ CPU/IO モジュールの AC 電源ケーブルを接続します。



■ AC 電源ケーブル以外のケーブルを取り外していた場合は、それらのケーブルも接続します。

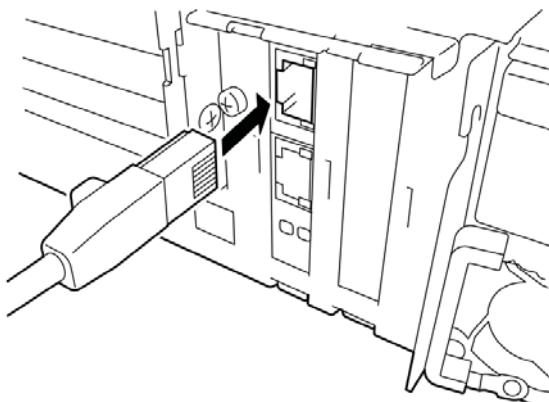
4-3. ネットワークケーブルの接続

次に示す手順に従って本製品にネットワークケーブルを接続します。

1. ネットワークケーブル一方のコネクタの向きを、本製品のコネクタの向きに合わせて接続します。



■ 接続時は、カチッと音がするまで差し込みます。



本製品の LAN ポートに接続可能なネットワークケーブルの種類は以下の通りです。

コネクタ	RJ45 / オス
ケーブルタイプ	ツイストペアケーブル(UTP または STP) 8 芯 4 ペア
規格	EIA/TIA 規格準拠 *使用される通信速度により要求されるケーブルの 品質が異なります。
	100Base-TX Cat 5e、Cat 6、Cat 6A 1000Base-T Cat 5e、Cat 6、Cat 6A 10Gbase-T Cat 6、Cat 6A
ケーブル長	100Base-TX Max 100m(Cat 5e, Cat6, Cat6A) 1000Base-T Max 100m(Cat 5e, Cat6, Cat6A) 10GBase-T Max 100m(Cat 6A) Max 55m(Cat 6)

2. ネットワークケーブルの他方のコネクタの向きを、接続する LAN 機器のコネクタの向きに合わせて接続します。

4-4. ドライバのインストール

本製品を実装後、装置の電源をオンします。OS 起動後、ドライバは自動でインストールされます。詳しくは、本体装置に添付されている「メンテナンスガイド」を参照してください。

5. 困ったときの処理

本製品の取り付け後、オペレーティングシステムやアプリケーションが正常に動作しない場合

以下の項目に従い、再度確認をしてください。

- 本製品は正しく本体装置に取り付けられていますか？
- すべての LAN 機器の電源が入っていますか？
- LAN ドライバは正しくインストールされていますか？
- すべてのネットワークケーブルおよび AC 電源ケーブルが正しく接続されていますか？
- 本体装置でサポートされている PCI スロットに実装されていますか？
- 本製品を CPU/IO モジュール間で、同じ PCI スロット番号に実装していますか？
- ネットワークの二重化時の設定を正しく実施していますか？

本製品がネットワークに接続できない場合

以下に該当する項目がある場合は、説明に従って正しく対処を行ってください。

- リンクパートナー(スイッチング HUB 等)と本製品の通信モード設定が同じであることを確認してください

本製品の通信モードを全二重モードに固定設定した場合は、リンクパートナーも全二重モードに固定設定されていることを確認してください。異なる通信モードに設定すると、パフォーマンスの低下やデータの消失、またはコネクションの消失を引き起こすことがあります。



■ 100Mbps で使用する場合、リンクパートナー(スイッチング HUB 等)の設定は Auto-Negotiation に設定してください。それ以外の設定はサポートしておりません。

- ネットワークケーブルが正しく接続されていることを確認してください。
ネットワークケーブルは両方(本製品およびリンクパートナー(スイッチング HUB 等))の LAN ポートにしっかりと取り付けられていなければなりません。
- ネットワークケーブルを確認してください。
ご使用のツイストペアケーブルのカテゴリが基準以下であったり(本書の「4-3 ネットワークケーブルの接続」参照)、ケーブルに損傷があったり、極度に折れ曲がって設置されている場合、重いものの下敷きになっている場合、通信できないことがあります。
また、各カテゴリに対する最大ケーブル長を超えている場合にも通信できないことがありますので、この場合は、別のケーブルを使用してみてください。
- 本製品背面の LED の点灯状況を確認してください。
本製品は、LAN ポート付近に LED を備えています。LED の点灯状態により、リンク確立状態およびトラフィック状態が分かります。
「3 各部の名称と機能」を参考に、現在の LED 点灯状況を確認のうえ、現在の状況を確認してください。
- 本体装置添付のマニュアルを確認してください。
本体装置に添付されている「メンテナンスガイド」の「トラブルシューティング」、「ネットワークの二重化」、「内蔵オプションの増設」などを確認してください。本製品が取り付けられている PCI スロットに原因があると思われるときは、もう一度しっかりと本製品を PCI スロットに接続し直してください。



- 以上の確認を行っても基本装置が正しく動作しない場合は、一度、本製品を取り外した後、本体装置を起動して自己診断プログラム「POST」の実行で異常がないことを確認してください。
POST が正常に終了するようでしたら、本製品が故障していることが考えられます。本製品を購入された販売店または保守サービス会社にご連絡ください。

Wake On LAN が機能しない

本製品による Wake On LAN は未サポートです。

Regulatory Notices

この装置は、クラスA機器です。この装置を住宅環境で使用すると電波妨害を引き起こすことがあります。この場合には使用者が適切な対策を講ずるよう要求されることがあります。

VCCI - A

N8804-013A

10G BASE-T 2ch ボードセット ユーザーズガイド

856-129948-004- A

2021 年 01 月 1 版

日本電気株式会社
東京都港区芝五丁目 7 番 1 号
TEL (03) 3454-1111 (大代表)

© NEC Corporation 2021

落丁、乱丁の際はお取り替えいたします。
このマニュアルは再生紙を使用しています。



* 856-129948-004- A *